

# とよさか

「未来を切り拓く子どもの育成」

～夢いっぱいの子～

八田ブロック共通【めざす児童像】

- ・自ら学び、自ら考え行動する子ども
- ・自分を大切に、人を大切にする子ども
- ・健康で、たくましく生きる子ども

令和元年12月24日(火)発行

## 充実した冬休みに！

12月12日、1年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」が京都の清水寺で発表され、新しい元号、令和の「令」の文字が選ばれました。森清範貴主は、「元号がかわり、皆さんの気持ちが新しくなったのではないかな。これからの時代も皆で仲よく、力を合わせて生きていかなければいけないと改めて感じた」と話されていましたが、次世代を担う子どもたちが活躍するこの令和が、そのような時代となることを切に願っています。

さて、81日間の長かった2学期も、本日終業式を迎えました。この2学期を振り返ってみますと、子どもたちは様々な行事や取組を節とし、学びや経験を積み上げ成長しました。運動会では、「あきらめるな！フルパワーの全力プレイ」の目標のもと、一人一人が素晴らしいパフォーマンスを発揮しました。音楽交流会では、3～6年生55名が心を合わせ、素晴らしい歌声を中丹文化会館全体に響かせました。まさに、2学期始業式で子どもたちに話した「3つの力、全力・努力・協力」を随所に発揮した2学期でした。

今年の「新語・流行語大賞」は、「ONE TEAM」でしたが、これは、この秋日本で開催されたラグビーW杯で、日本代表を指揮したジェイミー・ジョセフ氏が考えたスローガンです。この「ONE TEAM」のスローガンのもと一致団結した選手たちは、日本史上初の予選グループ突破に成功しました。ジョセフ氏は、チームのリーダー役に10人を指名し、一人のリーダーに頼らないチーム作りを心がけていたそうです。

学校も同じで、子どもたちが「他の人に任せておけばいいや」「リーダーに頼っていいや」という気持ちでは、集団としての力は高まりません。子どもたちに、自分の仕事に責任を持って取り組む意識や「自分はいま、学校のために、学級のために動いているんだ」という意識を高めてこそ、集団としての大きな力が発揮されると考えています。3学期も「ONE TEAM」の精神で、子どもたち一人一人が自分事として役割を自覚し、責任を果たすことで集団としての力を高めていきたいと思います。

明日から子どもたちは、13日間の冬休みに入ります。子どもたちには、この冬休み、頑張ってもらいたいこととして3つのご話をしました。

- ① 規則正しい生活をして、健康に過ごすこと
- ② お手伝いなど、家族の一員として働くこと
- ③ 家族や地域の方にしっかりあいさつをすること

1日1日を大切に、この冬休みが子どもたちにとって有意義なものとなりますようよろしくお願いいたします。今年、令和になって初めての年越しとなります。皆様、どうぞ良い年をお迎えください。

校長 小嶋 康弘

### ① 冬休みの生活について

有意義な「冬休み」になるように、学校では3点を中心に指導しました。ご家庭でもご協力をお願いします。

#### 1 気持ちのよいあいさつ

普段会えない親戚の方に会ったり、地域行事で交流したりするなど、社会性を身につける良い機会として大切にしてください。

#### 2 進んで家の仕事

年末年始の行事や大掃除などで「役割」を与え、家族の一員として、仕事の意義を教えてください。

#### 3 早寝早起き、朝ごはん

早寝早起きや、遊びなど、ぜひ「家族の約束」をお願いします。

「冬休み生活チェック表」を活用してください。

冬休み中、朝ごはん・歯磨き・起床時刻・ねる時刻などを自己点検する表を配布しています。子どもへの声かけをお願いします。



### ② 3学期始業式 1月7日(火)

元気いっぱいの笑顔で、新たな目標を持って登校する子どもたちに出会えることを楽しみにしています。

## お知らせ

## 西八田の小窓



### たった一つの卒業証書 紙すき体験(4日)

綾部市では、綾部の伝統工芸である「黒谷和紙」の紙すきの技法を体験し、自分の卒業証書の台紙を作成します。職人の方の話を聞き、一人一人が貴重な体験をしました。報道各社の取材もあり、ドキドキしながらの体験でした。



### 日本の正月飾りとして親しまれている 葉ぼたん飾り(16日) 葉ぼたん配布(20日)

種から育てた葉ぼたんを、なかよし班ごとにラッピングし、手紙を添えました。

20日の下校時に授業やクラブ活動等でお世話になった方々へ配りました。